

## 平成29年度 大腸がん検診の実施結果概要

※20年度データより、対象者数の把握方法を推計対象者による算出に変更した。

推計対象者数＝市町村人口－(就業者数－農林水産業従事者数)

※受診者数及び受診率については、40～69歳を対象とした数値である。

(下段に40歳以上を対象とした数値を参考値として記載。)

また、それ以外は40歳以上を対象とした数値である。

### 1 受診者数及び受診率(40～69歳)

(表1)受診者数・受診率

		平成28年度 (a)		平成29年度 (b)		前年度からの伸び状況 (b-a)	
		受診者数(人)	受診率(%)	受診者数(人)	受診率(%)	受診者数(人)	受診率(%)
大腸がん検診	40～69歳	98,104	35.1	91,082	32.6	▲ 7,022	▲ 2.5
	40歳以上 (参考)	179,300	27.7	176,151	27.2	▲ 3,149	▲ 0.5

・40～69歳・40歳以上において、受診者数・受診率共に減少傾向。

(表2)集団・施設検診別

		平成28年度 (a)		平成29年度 (b)		前年度からの伸び状況 (b-a)	
		受診者数(人)	受診率(%)	受診者数(人)	受診率(%)	受診者数(人)	受診率(%)
集団検診	40～69歳	49,116	17.6	44,960	16.1	▲ 4,156	▲ 1.5
	40歳以上 (参考)	83,422	12.9	80,799	12.5	▲ 2,623	▲ 0.4
施設検診	40～69歳	48,988	17.5	46,122	16.5	▲ 2,866	▲ 1.0
	40歳以上 (参考)	95,878	14.8	95,352	14.7	▲ 526	▲ 0.1

・集団検診・施設検診共に受診者数は減少している。

### 2 要精検率、精検受診率(40歳以上)

(表3)要精検率、精検受診率

		平成28年度 (a)		平成29年度 (b)		前年度からの伸び状況 (b-a)	
		要精検率 (%)	精検受診率 (%)	要精検率 (%)	精検受診率 (%)	要精検率 (%)	精検受診率 (%)
大腸がん検診		8.1	75.4	7.6	74.5	▲ 0.5	▲ 0.9

・要精検率・精検受診率共に減少している。

(表4)集団・施設検診別

		平成28年度 (a)		平成29年度 (b)		前年度からの伸び状況 (b-a)	
		要精検率 (%)	精検受診率 (%)	要精検率 (%)	精検受診率 (%)	要精検率 (%)	精検受診率 (%)
集団検診		7.6	78.0	8.0	76.8	0.4	▲ 1.2
施設検診		8.4	73.4	7.2	72.4	▲ 1.2	▲ 1.1

・集団検診では、要精検率は横ばいであったが、精検受診率が減少している。

・施設検診では、要精検率・精検受診率共に減少している。

### 3 がん発見数・がん発見率(40歳以上)

(表5)がん発見数・がん発見率 (がん発見率;受診者数に占める割合)

	平成28年度 (a)		平成29年度 (b)		前年度からの伸び状況 (b-a)	
	がん発見数 (人)	がん発見率 (%)	がん発見数 (人)	がん発見率 (%)	がん発見数 (人)	がん発見率 (%)
大腸がん全数 (c)	318	0.18	327	0.19	9	0.0
早期大腸がん (cの再掲)	165	0.09	155	0.09	▲ 10	▲ 0.00

・がん発見数・発見率は共に横ばいで推移している。

(表6)集団・施設検診別 (がん発見率;受診者数に占める割合)

		平成28年度 (a)		平成29年度 (b)		前年度からの伸び状況 (b-a)	
		がん発見数 (人)	がん発見率 (%)	がん発見数 (人)	がん発見率 (%)	がん発見数 (人)	がん発見率 (%)
集団検診	集団検診 大腸がん全数 (c)	133	0.2	144	0.2	11	0.0
	早期大腸がん (cの再掲)	67	0.1	70	0.1	3	0.0
施設検診	施設検診 大腸がん全数 (d)	185	0.19	183	0.19	▲ 2	0.00
	早期大腸がん (dの再掲)	98	0.10	85	0.09	▲ 13	▲ 0.01

・集団検診では早期大腸がんの発見率は横ばい、施設検診では早期がんの発見率がわずかに低下している。

### 4 陽性反応的中度 (40歳以上)

(陽性反応的中度:要精検者数に対するがん発見の割合)

平成28年度	平成29年度	前年度からの伸び状況 (b-a)
2.20	2.45	0.25